

アドミッションポリシー

健康科学部では、人類の福祉と文化の発展に寄与するために、①熱心に学び、その成果を社会に貢献するための活用すること、②世界の変化や動向を分析し、進歩する知識と技術を求め続けること、③新たな研究に挑戦する心を持っていること、④幅広い世代の人々との人間関係を円滑に結ぶこと、が求められる。そこで、本学部では、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができている人を入学者として求めている。

- 1 深く学び、人々の健康に貢献することを求めている人。
- 2 人々の健康を支えるために果たす自分の将来像を考え、自己実現を目指している人。
- 3 課題を探究するため、困難な場面においても簡単にはあきらめず、最後までやり遂げようとする強い意志を持っている人。
- 4 広い心を保ち、高い理想を実現するために人々と協力し合うことができる人。

以上の人材として、本学では、入学するまでに、次の教科・科目の内容や知識・技術を有していることが望まれる。

国語：基礎的な日本語の読解力、表現力、論理的な思考力

数学：論理的な思考力、数的な処理能力

理科：自然現象に対する科学的な思考力・判断力

地理歴史・公民：変動する社会に対応できる基礎的知識と応用力

外国語：目的に応じた英語文章の読解力と表現力、異文化への理解

情報：情報に関する科学的思考力・判断力、及び情報機器等を正しく活用する基礎力

芸術・保健体育：活動に対する主体性と基礎的な表現力

入学者の選抜にあたっては、入学者選抜制度に基づき、志願時に求める提出書類（願書、高等学校が作成する調査書、校長推薦書等）及び面接等による試験を通じて「平和と友愛の精神を理解し、明確な目標をもって計画的に学び続ける意欲と態度を有すること」、さらに思考力、判断力、表現力等を重視した基礎学力試験、知識・技術、論理力、応用力等を重視した学力試験や小論文による試験を通じて「各専門分野に必要な基礎学力を備え、主体的に学習し、継続して向上に努めること」、また本学独自の観点として「好奇心・探究心」を加えた総合的に評価し、上記の方針に適した人を選抜する。

入学者選抜方法については「一般入学試験」「AO 入学試験」「推薦入学試験」（特別推薦入学試験・公募推薦入学試験）「社会人入学試験」の4つとする。

管理栄養学科

管理栄養学科では、食と栄養の分野から健康で豊かな生活に貢献するため、①食と栄養の重要性を考えながら、学習に計画的かつ熱心に取り組むこと、②学習内容を活用して実践すること、③食と栄養及び健康に強い関心を持ち、最新の食・栄養に関わる理論と技術を学び続けること、④仲間とともに自己成長を目指すことが求められる。そのため、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができている人を入学者として求めている。

- 1 食と栄養に関する分野に必要な基礎学力を持ち、謙虚な気持ちで学習に取り組む人。
- 2 キャリア形成に対する意識を持ち、食と栄養に関する分野で社会貢献を目指す人。
- 3 将来への目的意識が高く、健康で豊かな生活を心がけ実践している人。
- 4 多様な人々と協力しながら、主体的に学ぶために必要なコミュニケーション能力を有する人。

臨床検査学科

臨床検査学科では、学生が生命の仕組みと疾病の成り立ち及び予防について習得し、現代医療に貢献するため、①臨床検査が果たす役割を考えながら、計画的かつ意欲的に学ぶこと、②臨床検査に関する知識を適切に活用して実践するための技術を学び続けること、③健康維持と増進に有益な臨床検査に関する最新の知識を学び続けること、④多様な人々と協働し、自らの役割を果たすことが求められる。そのため、すべての入学者選抜制度に共通して、以下の準備ができていない人を入学者として求めている。

1. 人々の健康を支えるための学習に必要な基礎学力を有し、学習意欲を継続できる人。
2. 人体の仕組みと働きに強い関心を持ち、生命にかかわる分野で社会貢献を目指す人。
3. 人々が健康に生活できるための知識や技術を学ぶことに強い意志を持つ人。
4. 思いやりと協調性を有し、多様な人々とコミュニケーションをとることができる人。

入学者の選抜にあたっては、入学者選抜制度に基づき、調査書等の提出書類及び小論文、面接、プレゼンテーションなどを通して、問題解決能力、多様性、協調性を備え、「人体の仕組みと働きに強い関心を持ち、生命にかかわる分野で社会貢献を目指すこと、思いやりと協調性を有し、多様な人々とコミュニケーションをとることができること」を評価する。また、主体性、思考力、表現力などを問う基礎学力検査や知識・技術、論理力、応用力などを重視する学力試験あるいはプレゼンテーション、面接、提出書類などを通して、「人々の健康を支えるための学習に必要な基礎学力を有し、学習意欲を継続できること、人々が健康に生活できるための知識や技術を学ぶことに強い意志を持つこと」を総合的に評価する。以上の評価を以って、上記の方針に適した人を選抜する。